

都市計画道路御殿山小倉線の整備工事について

道路河川整備課

1. 政策等の背景・目的及び効果（経過及び概要）

都市計画道路御殿山小倉線については、中部地域における道路の交通混雑の緩和や安全・安心な歩行空間の確保に加え、防災機能の強化を図るため整備を進めているところです。

今般、令和4年度（2022年度）に工事着手した御殿山小倉線水路横断部道路整備工事の内容変更についてご報告するものです。

2. 内容（工事概要）

御殿山小倉線水路横断部道路整備工事・・・資料1から資料7

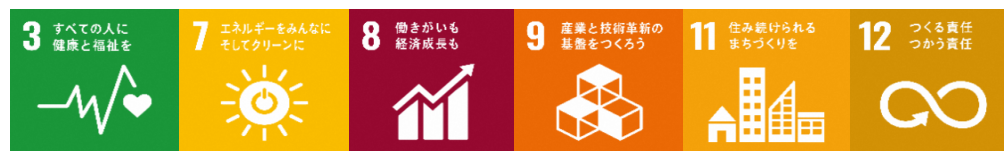
3. 今後の予定

令和6年（2024年）6月定例月議会において本整備工事の変更契約案件の提出を予定しています。

※資料6に基づく法面工事を目的とした設計委託につきましては、6月定例月議会へ補正予算の提出を予定しています。

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画	基本目標	安全で、利便性の高いまち
	施策目標4	安全で快適な交通環境が整うまち



5. 関係法令・条例等

道路法

枚方市道路の構造の基準等に関する条例

6. 事業費・財源

御殿山小倉線

[令和4年度（2022年度）から令和6年度（2024年度）＜債務負担行為＞]

《事業費》 1,000,000千円

＜財源＞国庫補助金：194,480千円、一般財源：80,620千円、起債：724,900千円

- 1) 契約期間：令和5年（2023年）3月15日から令和6年（2024年）7月15日まで
- 2) 工事受注者：枚方市長尾北町1丁目1794番地5 株式会社柿丸建設 代表取締役 柿丸 裕
- 3) 工事内容：

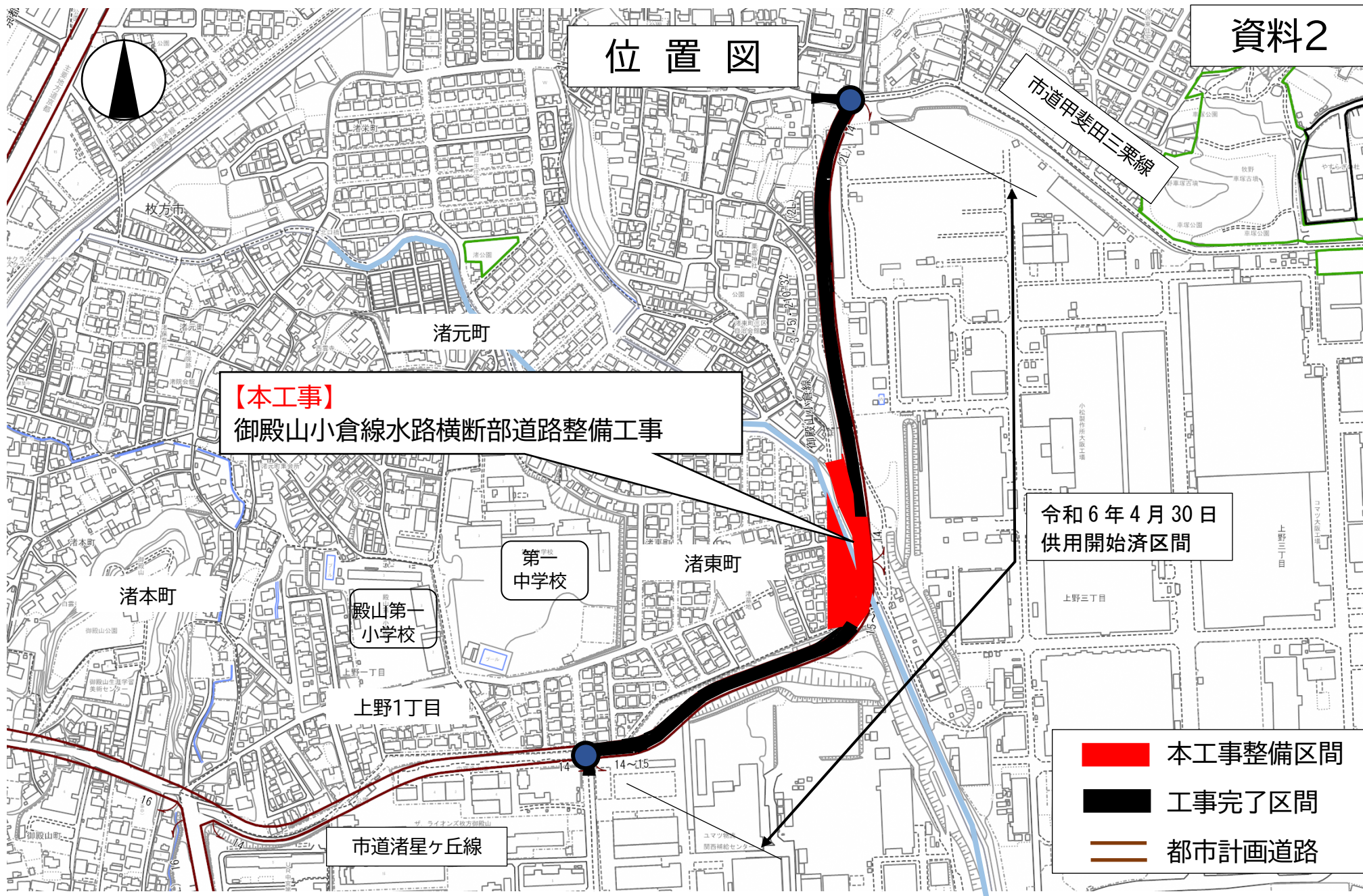
位置図・・・【資料2】

工事概要・・・【資料3】

主な変更点

- ① 既設水路取壊し方法の変更・・・・・・・・・・・・・【資料4】
- ② ブロック積擁壁施工部の土留めの追加・・・・・・・・・・・・・【資料5】
- ③ 法面調査の追加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料6】
- ④ インフレスライドによる変更・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料7】

位置図



資料3

工事概要

[施工延長]

L=約 160m

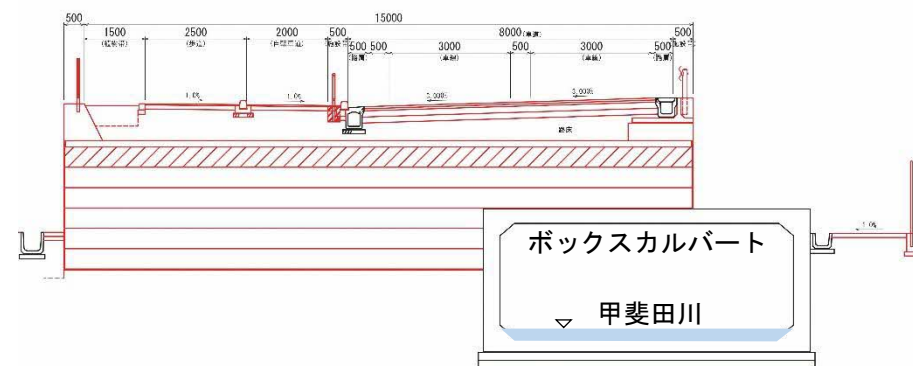
[工種]

道路土工、地盤改良工、法面工、軽量盛土工、
擁壁工、ブロック積工、カルバート工、
排水構造物工、舗装工、縁石工、防護柵工、区
画線工、道路植栽工、
伐採工、構造物撤去工、仮設工

[標準幅員]

W=約 14m から 15m

[標準横断面図] (甲斐田川横断面部)



①既設水路取壊し方法の変更

資料4



降雨時の増水に備え、速やかに仮水路へ切替えられるように、水路側壁をワイヤーソーにより切断して取壊しを実施

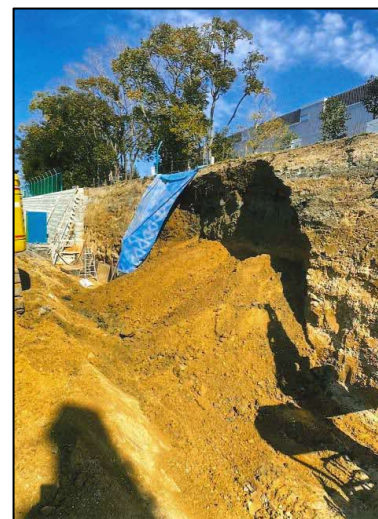
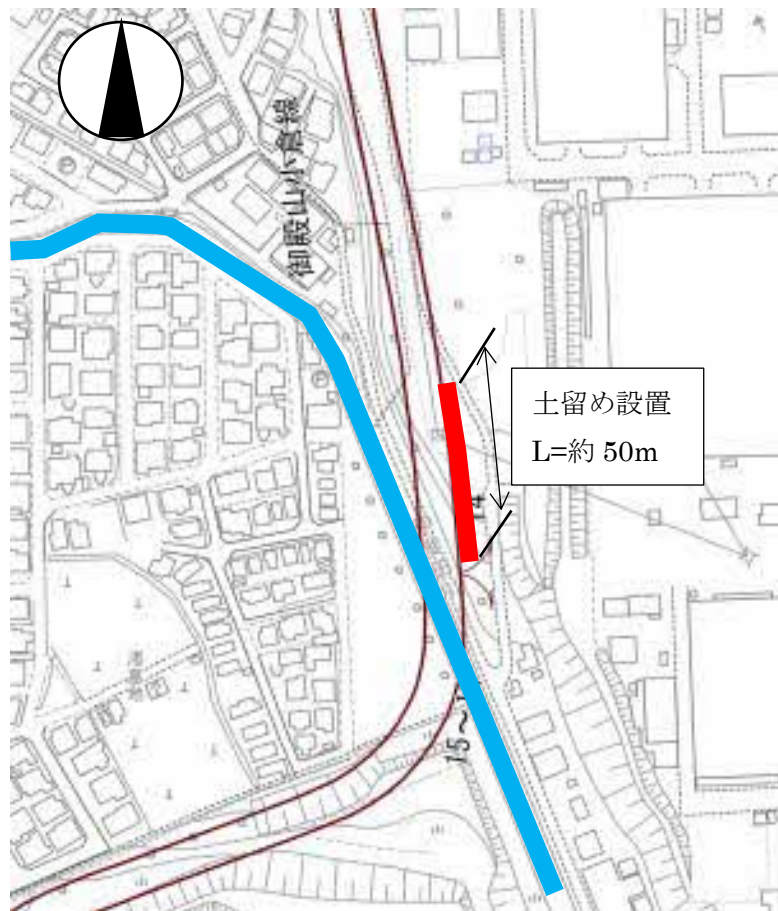


水漏れ防止間詰工

仮水路との接続部を接続時まで仮締切必要
↓
降雨時の増水に備えて短期間での接続が必要
↓
仮締切が可能、接続部の施工が容易な工法へ変更

②ブロック積擁壁施工部の土留めの追加

資料5

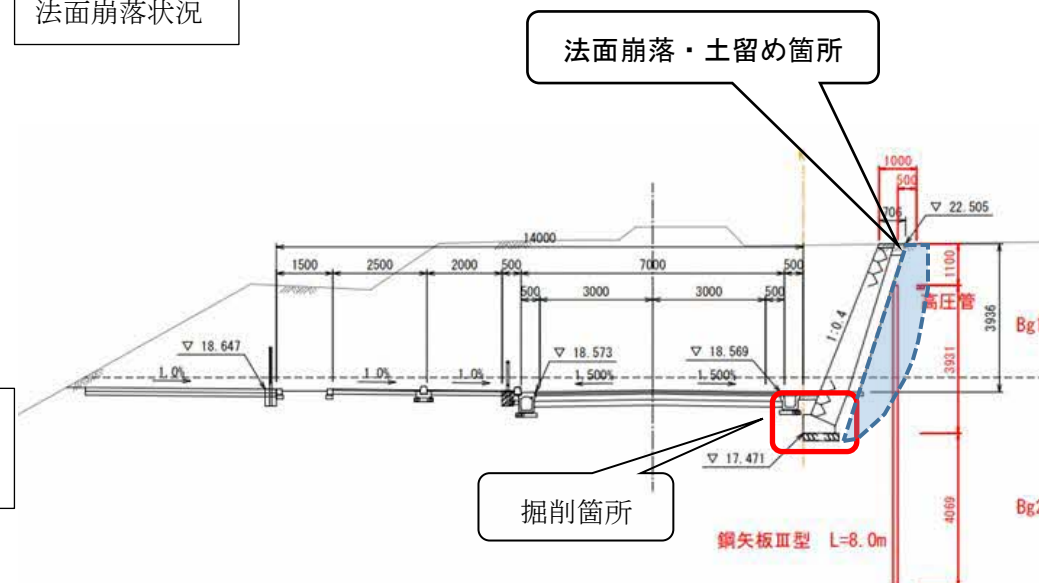


法面崩落状況

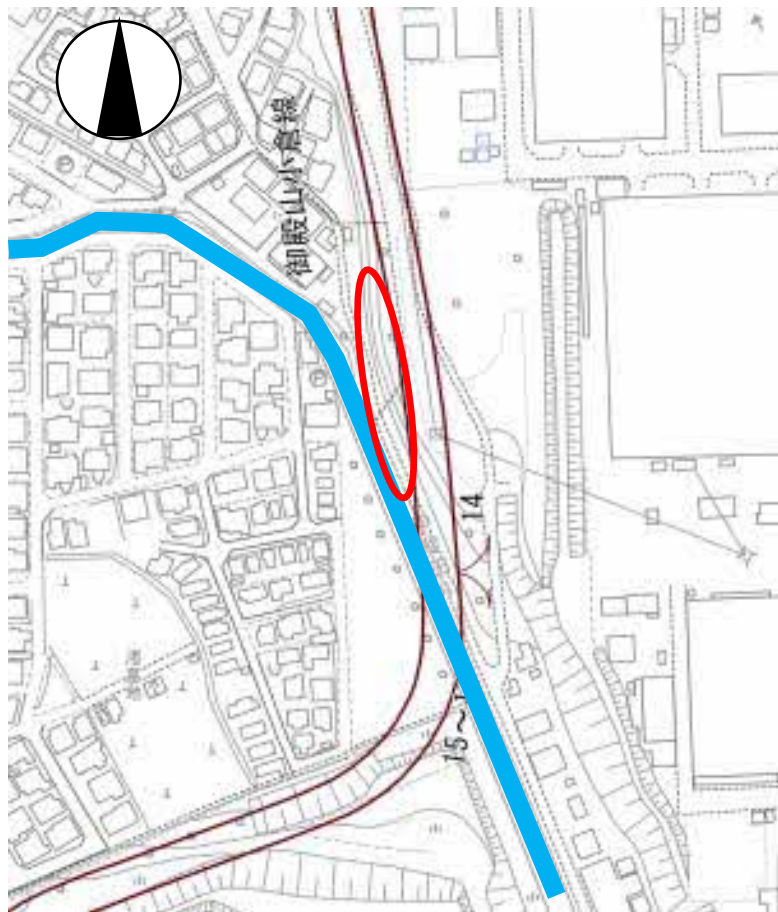


鋼矢板圧入状況

ブロック積擁壁の基礎施工時に法面崩落
→安全な施工のため、押さえ盛土後、鋼矢板等による土留めを設置



③法面調査の追加



法面部の支障木抜根時に軟弱な地盤を確認。隣接する法面の一部で崩落の履歴があるため、法面調査を実施。



調査結果から、道路の供用に問題がないことを確認。
今後、更なる安全性向上の検討を実施

資料6

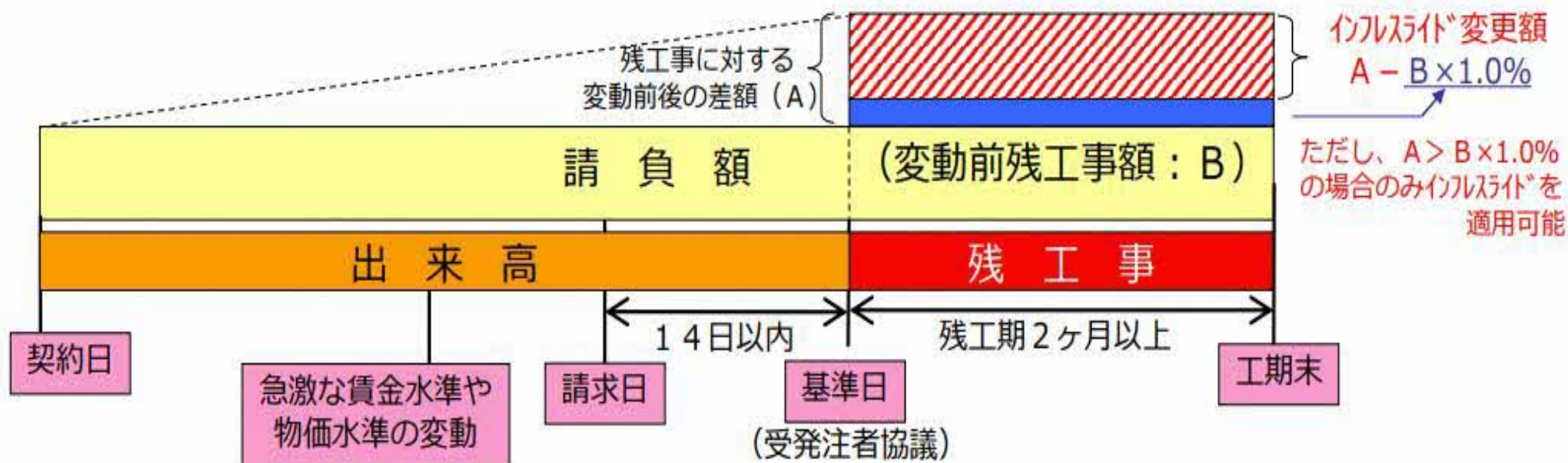


④インフレスライドによる変更

資料7

工事請負契約書 第25条6項（インフレスライド条項）

予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、前各項の規定にかかわらず、請負代金額の変更を請求することができる。



資料提供：国土交通省